

おうちにくよ



# 令和4年度 第2回 介護・医療連携推進会議

---

- 日時:令和5年3月17日(金) 14:15~15:15
- 会場:株式会社 エール フリースペース
- 主催:株式会社エール

24時間訪問介護看護 ケアステップ エール

(岡山市指定 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業)

yell!



# 議事

開会挨拶

株式会社 エールの想い

株式会社 エールの取り組み

定期巡回・随時対応型訪問介護看護について

利用の現状について

症例発表

課題について

質疑応答／意見交換

次回日程のご案内(令和5年度 第1回)

(案)令和5年9月15日(金)13:45~14:45



# 株式会社エールの想い

♡  
エールの想い  
CONCEPT

人の可能性を信じ、応援する。

誰もが、自分の可能性を信じ、前に進むために。

そんな次の「一歩」を踏み出す方法を、わたしたちは一緒に考えていきます。

一人ひとりの想いと向き合い、常に伴走者として寄り添うことで、

周りの人たちがもっと“自分らしく”輝くものになる。

そんな世の中をつくるのが、エールの使命です。



yell!



# 株式会社エールの取り組み

つなげる・まどめる・ととのえる

## くらし応援隊

誰かが自分らしく過ごせる場所がある

笑顔になれる場所がある

帰りたい思いがある

一緒に過ごしたい家族の絆

全力で応援します!

家に帰ることを諦めている方、いませんか?  
介護に不安がある方、いませんか?  
介護保険について、お困りごはありませんか?  
退院支援がなかなか進まない方、いませんか?  
最期まで家で過ごしたい方、いませんか?  
いつでもお電話ください!



2023年4月1日  
保険外サービス スタート

医療コース  
介護コース  
生活支援コース

yell!



# 地域包括ケアシステム

## 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**  
地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく必要があります。



出典:平成28年3月 地域包括ケア研究会報告書より

yell!

# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービス概要

正式名称は、

## 定期巡回・随時対応型訪問介護看護



### 創設の経緯

訪問介護などの在宅サービスが増加しているものの、重度者を始めとした要介護高齢者の在宅生活を**24時間支える仕組み**が不足していることに加え、医療ニーズが高い高齢者に対して**医療と介護との連携**が不足しているとの問題がある。

このため、①日中・夜間を通じて、②訪問介護と訪問看護の両方を提供し、③定期巡回と随時の対応を行う定期巡回・随時対応型訪問介護看護を創設。  
(2012年4月)

※2018年1月時点での請求事業者数:853事業所



「**住み慣れた家で最期まで**」を叶えるサービス。

yell!



# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスの利用条件

## 1 要介護認定者であること

重度化の防止・ADLの向上を基本理念とした、要介護者に向けたサービスです。

## 2 住所地が岡山市であること

地域密着型サービスであるため、岡山市に住民票がある方のみが対象となります。岡山市に在住で、住民票が他の市区町村にある場合、**住所地特例の適用**が認められれば、例外的に利用することもできます。

## 3 訪問介護・夜間対応型訪問介護・訪問看護との併用不可

サービス内容が重複するため、定期巡回サービスと併用することはできません。ただし、**通院等乗降介助のみ、併用可能**です。





# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービス内容



## 定期巡回サービス

訪問介護員が計画書に基づいて1日複数回・短時間の介護サービスを巡回して行うもの。



## 随時対応サービス

利用者やその家族等から24時間365日緊急時等に連絡を受け、訪問の要否を判断するもの。



## 随時訪問サービス

随時対応サービスの訪問の要否の判断に基づき、利用者宅を訪問して介護サービスを行うもの。



## 訪問看護サービス

医師の指示に基づき、看護師等が利用者宅を訪問して看護サービスを行うもの。

適切なアセスメントとマネジメントに基づいて、介護サービスと看護サービスが連携を図りつつ、「短時間の定期訪問」、「随時の対応」といった手段を適宜・適切に組み合わせて、1日複数回、「必要なタイミング」で「必要な量と内容」のケアを一体的に提供するものであり、4つのサービスが提供されます。

yell!





# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスの特徴

## 1 ケアプランの協同作成

定期巡回事業所の**計画作成責任者**が、ケアマネジャー、看護師と共にケアプランを作成します。制度上、「いつ、何回行って、何を**するか**」(≡ケアプラン3表)の**裁量権は、定期巡回事業所に持たされています。**



サービス量の適正化を目的とした制度設計

## 2 2時間ルール・20分ルール適用外

従来のサービスでは不可能とされていた、**2時間以内の再訪問**や、**20分未満のサービス提供**が可能です。




相互関係


## 3 包括報酬

**要介護度に応じた月あたりの定額制**です。  
※日割りでの利用も可能。



# アセスメントの徹底

 ケアマネジャーの視点  
(総合アセスメント)

 看護師の視点  
(医療アセスメント)

 定期巡回の視点  
(頻回なアセスメント)



計画書(第一版)を作成



利用者を様々な視点から立体的に捉えたうえで、定期巡回サービスによる**24時間365日の介入**で、**断続的なアセスメントとモニタリング**を実施。

日々**変動する利用者のニーズ**に応じ、**迅速で柔軟な対応**を取ることで、ADLの向上や、重度化の防止を図る。

**ポジティブアセスメント**

yell!



## 利用の現状について(R5,2月現在)※御南中学校区での利用 3名

| 氏名   | 年齢  | 介護度 | 地域    | 訪問回数 | 随時訪問 | 看護利用 | 主な支援内容          |
|------|-----|-----|-------|------|------|------|-----------------|
| M.I様 | 73歳 | 4   | 北区今   | 80回  | 2回   | 医療   | 排泄介助<br>(1週間入院) |
| K.K様 | 78歳 | 1   | 南区大福  | 43回  | 1回   | --   | 服薬、安否確認         |
| O.H様 | 82歳 | 1   | 北区今   | 72回  | 1回   | ○    | 服薬、安否確認         |
| Y.M様 | 97歳 | 1   | 北区富町  | 30回  | 1回   | ○    | 服薬、安否確認,買物      |
| W.Y様 | 94歳 | 4   | 南区福富  | 75回  | 1回   | —    | 排泄、更衣介助         |
| N.M様 | 90歳 | 2   | 北区撫川  | 19回  | 1回   | --   | 服薬、安否確認         |
| T.H様 | 77歳 | 4   | 南区福浜町 | 21回  | 0回   | 医療   | 排泄介助,食事介助       |

## 利用の現状について(R5,2月現在)※御南中学校区での利用 3名

| 氏名   | 年齢  | 介護度 | 地域    | 訪問回数 | 随時訪問 | 看護利用 | 主な支援内容      |
|------|-----|-----|-------|------|------|------|-------------|
| M.K様 | 72歳 | 2   | 北区東古松 | 30回  | 0回   | ○    | 買物、安否確認     |
| M.Y様 | 83歳 | 4   | 北区今   | 84回  | 0回   | ○    | 排泄介助、胃瘻注入   |
| I.T様 | 83歳 | 5   | 北区北長瀬 | 80回  | 1回   | ○    | おしめ交換、車椅子移乗 |
| K.S様 | 73歳 | 5   | 南区大福  | 78回  | 5回   | -    | おしめ交換、内服確認  |
| O.T様 | 66歳 | 2   | 北区島田  | 32回  | 0回   | ○    | 内服、排泄、買物、洗濯 |
| Y.K様 | 96歳 | 5   | 中区中島  | 62回  | 3回   | ○    | おしめ交換       |

## 利用の現状について(R5,2月現在)※御南中学校区での利用 3名

| 氏名   | 年齢  | 介護度 | 地域    | 訪問回数 | 随時訪問 | 看護利用 | 主な支援内容            |
|------|-----|-----|-------|------|------|------|-------------------|
| H.F様 | 79歳 | 1   | 北区下中野 | 60回  | 0回   | ○    | 内服、安否確認           |
| E.Y様 | 91歳 | 5   | 中区赤坂台 | 59回  | 0回   | ○    | 配膳、おしめ交換、<br>内服確認 |
| M.J様 | 79歳 | 2   | 北区岩田町 | 32回  | 1回   | ○    | 内服介助、安否確認         |
| T.M様 | 86歳 | 1   | 北区芳賀  | 30回  | 0回   | ○    | 内服確認、安否確認         |
| K.K様 | 80歳 | 4   | 南区当新田 | 38回  | 3回   | ○    | 排泄介助、配膳           |
| Y.H様 | 77歳 | 3   | 北区万成  | 51回  | 1回   | ○    | トイレ誘導、服薬確認        |



## 利用の現状について(R5,2月現在)※御南中学校区での利用 3名

- ◆お客様登録数 24名(入院1名)
- ◆平均介護度 3.36
- ◆月定期訪問総回数 1253回
- ◆平均定期訪問回数 54.47回
- ◆月随時訪問回数 28回
- ◆新規依頼 2名
- ◆終了者 1名





# 症例発表

## Aさん 70代女性 要介護4 糖尿病 進行性核上性麻痺

5年ほど前から病状の進行に伴い歩行困難となり自宅で臥床生活が多くなった。近所の目を気にされるAさんはご自身の病気を知られることを嫌がり老々生活の夫が家事と介護を担っており訪問した民生委員より「異臭がする」と地域包括支援センターへ相談がありAさんの蓄積された尿漏れと両大転子部に発生した褥瘡の臭いだった。

数日後、介護保険でケアマネージャー、福祉用具、訪問入浴、定期巡回（介護のみ）

医療保険で訪問診療、訪問看護が介入となり褥瘡は約1か月半で完治、尿汚染も予防でき異臭はしなくなった。

その後 体調も安定し、意欲的にリハビリに取り組まれ現在も在宅生活を継続されておられます。

yell 

# 症例発表

Bさん 50代女性 要介護5

肺腺癌末期、脳転移、脳出血、脳梗塞

数年前に見つかった原疾患の進行に伴い嘔吐、頭痛などに悩まされておられ構音障害と左片麻痺が出現し、救急搬送され入院となり主治医から「病状が悪く退院は難しい」と説明されたがBさんの近くに住まわれている次女はBさんの希望もあり「母を家に連れて帰ってあげたい」と諦めきれず居宅介護支援事業所に相談に来られ在宅ケアチームと病院との話し合いの結果、退院となった。Bさんは退院され既に寝たきりで意識も朦朧としている時間も長く自身で緊急コールが出来ない為、夫が仕事で独居になる日中は介護と看護の頻回訪問で対応しました。可能な限り複数名での訪問を行いご本人の負担軽減をはかりながら家族と在宅チームの協力で24時間の在宅ケアを実現する事が出来ました。

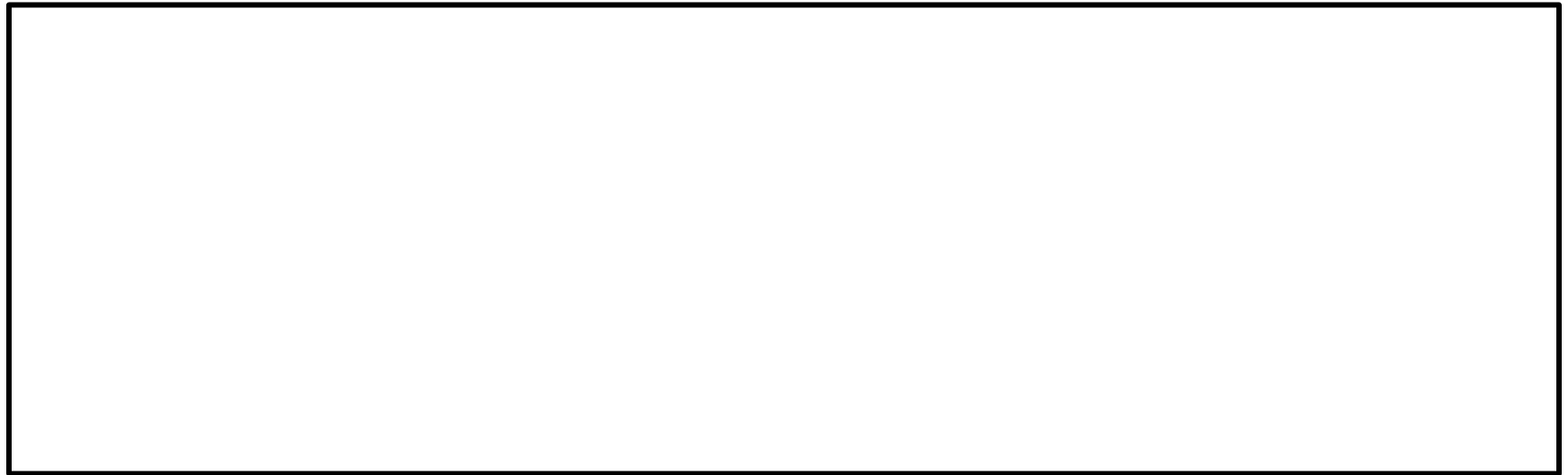
yell 

## 課題について

- ◆ 人員確保
- ◆ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの認知度、理解度が低い
- ◆ ケア内容の依存が増加傾向
- ◆ 医療・介護の連携

yell! 

# 質疑応答/意見交換会



## 次回日程のご案内

令和5年9月15日(金)14:15~15:15

本日は、皆様ご多用にも関わらずお越しくださり心より感謝申し上げます。

yell!

